

(1) 各種検(健)診について

①健診・保健指導

【原村特定健診・住民健診受診者数の推移（人）】

※¹R6年度については12月末現在

種類/年度	特定健診分（国保加入の40～74歳）						住民健診分（39歳以下・75歳以上）					
	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R1	R2	R3	R4	R5	R6
【集団健診】 ヘルスクリーニング	352	104	189	200	227	241	132	38	58	64	84	107
【個別健診】 医療機関健診	168	292	270	289	273	197	52	79	69	97	110	106
【小集団健診】 そよかぜ健診	39	106	36	※ ²	※ ²	※ ²						
人間ドック 補助	178	143	174	185	163	139	37	32	48	44	57	42
法定報告繰り入れ数	737	645	663	674	663	577						
対象	1701	1765	1725	1654	1541	1500	R6年度 住民健診のうち、 後期高齢者は 177人					

※²そよかぜ健診はR4年度より原村診療所で小集団医療機関健診として実施。医療機関健診に計上。

【R6年度特定健診分内訳】

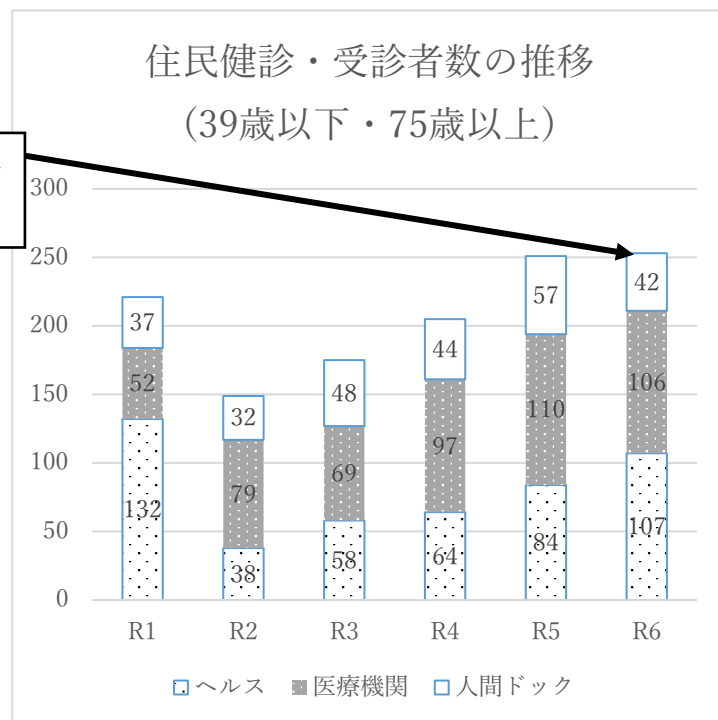
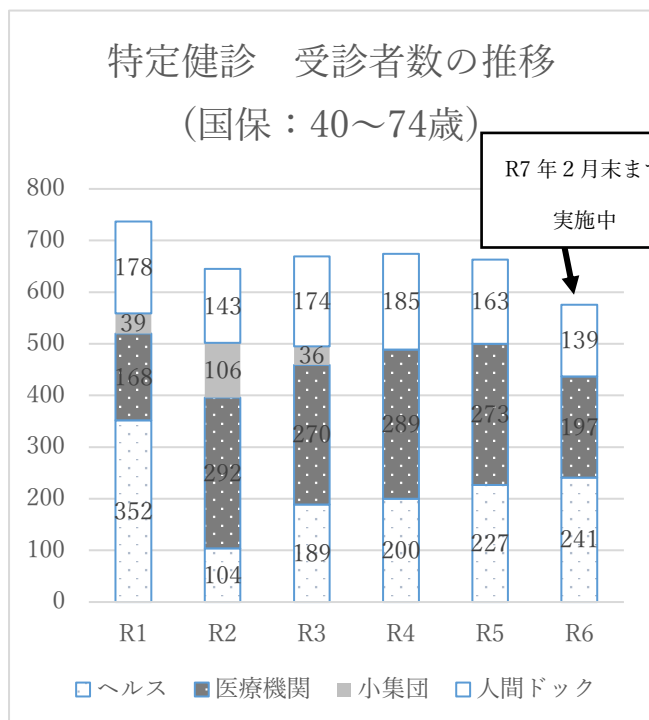
※R6年12月末現在

医療機関健診受診者内訳（人）

原村診療所	中新田診療所	大槻医院	富士見高原	諏訪中央病院	合計
146	25	8	9	9	197

人間ドック助成受診者内訳（人）

富士見高原	諏訪中央	諏訪赤十字	その他	合計
37	58	33	11	139



令和6年度報告

- ・第4期特定健診・特定保健指導開始。
- ・集団健診（ヘルススクリーニング）は9月11日～13日実施予定（1日×2日間＋半日×1日間）。348人受診。前年度受診実績に比べ、34人受診者数増加（特定：14名増加）。
- ・個別健診（医療機関健診）は6月15日より開始。2月末まで実施予定。特定健診は昨年同時期と比べ＋28名増加。
- ・健診受診率を向上するため、8月から受診勧奨に取り組む。通知内容の見直しを行った。
- ・骨密度測定や胃検診など他検診の際に健診のご案内をする。
- ・健診データ提供事業 実績3件（R6年12月末現在）
- ・【拡充】小集団医療機関健診（そよかぜ健診）について、託児付き・夕方開始の健診を実施。
- ・【新規】4月より諏訪保健所にヘルスアップ支援員が配置され、6市町村単位で特定健診に関する分析・支援を受けている。圏域での好事例の検証や地域性等ふまえ連携し検討。
- ・【新規】健診申込者の負担を減らすため電話での健診申込の受付を開始。

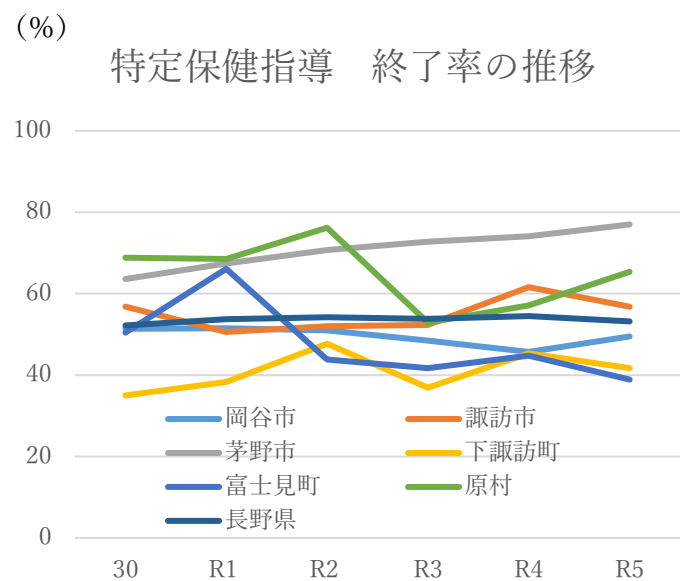
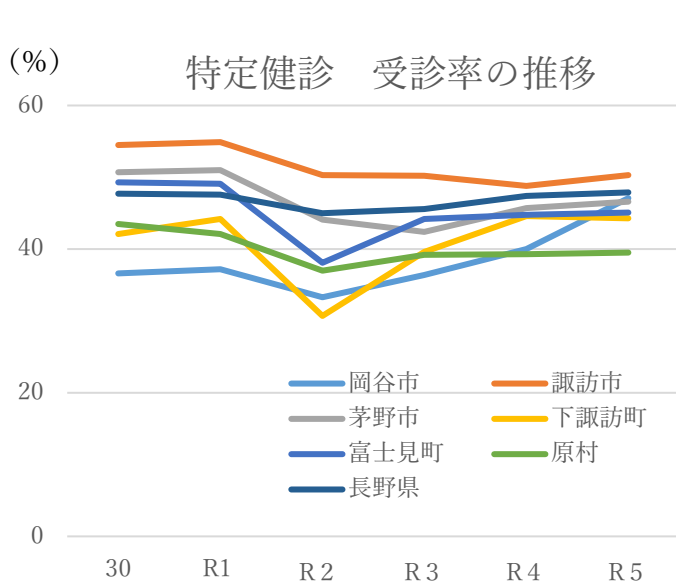
令和7年度計画

- ・令和6年度を踏まえて検討し、引き続き実施。
- ・【新規】訪問型健診データ提供事業開始予定。

【特定健診受診率・特定保健指導終了率の推移（％）】

出典：国保特定健診データ管理システム

年度	特定健診（確定）						速報値	特定保健指導（確定）						速報値
	30	R1	R2	R3	R4	R5		30	R1	R2	R3	R4	R5	
岡谷市	36.6	37.2	33.3	36.4	40.0	47.1	51.4	51.5	51.0	48.5	45.7	49.5		
諏訪市	54.5	54.9	50.3	50.2	48.8	50.3	56.8	50.6	52.0	52.3	61.6	56.8		
茅野市	50.7	51.0	44.1	42.4	45.7	46.6	63.6	67.4	70.7	72.8	74.1	77.0		
下諏訪町	42.1	44.2	30.7	39.6	44.6	44.3	35.0	38.3	47.7	36.9	45.3	41.7		
富士見町	49.3	49.1	38.1	44.2	44.8	45.1	50.4	66.1	43.8	41.7	44.8	38.9		
原村	43.5	42.1	37.0	39.2	39.3	39.5	68.8	68.5	76.2	52.9	57.1	65.4		
長野県	47.7	47.6	45.0	45.6	47.4	47.9	52.2	53.7	54.2	53.8	54.5	53.2		



②高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施

令和6年度報告

- ・ハイリスクアプローチとして、糖尿病性腎症重症化予防に取り組み。

対象者：75～79歳・HbA1c7.0以上 現在8名面談実施（うち訪問1件）。

後期高齢者医療被保険者証の発送に合わせ、健診受診勧奨チラシを同封。新規後期高齢者になる方へ高齢者の質問票を実施し、フレイル該当者に面談等実施予定。

現在4名面談実施（うち訪問1件）。

- ・通いの場で質問票および栄養相談を実施予定。
- ・【新規】よいしょまつりでフレイル予防ブース出展。

血管年齢チェック83名、食事チェック50名参加。
うち事業対象者9名。



- ・【新規】高齢者の聴力低下について、通いの場や面談等で周知し、早期受診を啓発。

〔経過〕令和4年度に、住民等を含む団体から、難聴早期発見のため、聴力検査を住民健診に組み込むよう要望がありました。令和5年度に住民医療推進委員会・保健管理委員会において協議し、難聴のコミュニケーション、認知症への影響および、適切な時期での耳鼻科受診と補聴器の装着についての重要性を確認しました。令和6年度から高齢者の通いの場や個別面談等でのとりくみを実施し、聴力検査については今後も国や県の動向に注視します。

令和7年度計画

- ・モデル地区において健康状態不明者に対し後期高齢者の質問票の送付・訪問を実施。

③糖尿病性腎症重症化予防の取り組み

令和6年度報告

長野県糖尿病性腎症重症化予防プログラムに準じて対象者を抽出するよう、抽出方法変更。

（ハイリスク者への支援強化。情報提供は健診結果報告会等にあわせて実施。）

対象者：糖尿病管理台帳やKDBより抽出、又 国保直営診療所医師が必要と認めた患者

【受診勧奨】◇医療機関未受診者

◇糖尿病治療中断者

現在8名受診勧奨。

【保健指導】◇治療中で尿蛋白（±）以上

◇治療中でeGFR60ml/分/1.73㎡未満

◇Ⅱ度高血圧（160mmHg/100mmHg）以上

◇連携医療機関（【拡充】村内3医療機関）医師が必要と認めた患者
連絡票を使用して連携

現在14名面談実施（うち3名連絡票使用）。

令和7年度計画

- ・引き続き実施

④各種がん検診等事業

※ 対象者・受診率については、地域保健報告より計上（国の示す計算式）。胃がん検診・子宮頸がん検診については受診間隔が国の指針と異なるため、参考値であり比較できない。肺がん検診は実施なし。

胃がん検診（バリウム検査） 対象：30歳以上/年1回（国指針：50歳以上/2年に1回、当道、40歳以上/年に1回も可。）

年度	対象者	受診者	受診率 (%)	要精密 検査者	精密検査 受診者	精検受診 率 (%)	発見がん数 (人)	発見 ポリープ数 (人)
R4	2312	39	1.45	2	2	100.0	0	0
R5	2379	39	1.05	1	1	100.0	0	0
R6		42		3	3	100.0	0	2

参考) 県 R2 受診率 5.4%

大腸がん検診（便潜血検査） 対象：30歳以上/年1回（国指針：40歳以上/年1回）（R6.12月末現在）

年度	対象者	受診者	受診率 (%)	要精密 検査者	精密検査 受診者	精検受診 率 (%)	発見がん数 (人)	発見ポリー プ数 (人)	発見がん 内訳
R4	3291	432	6.15	23	22	95.7	1	9	60代女性
R5	3441	499	6.75	20	17	85.0	2	10	70代男性2
R6		441		26	12	46.2	0	5	

参考) 県 R2 受診率 6.5%

乳がん検診 対象：マンモ 40～74歳/2年に1回 視触診+超音波 39歳以下・75歳以上/年1回
（国指針：マンモ 40歳以上/2年に1回）（R6.12月末現在）

年度	対象者	受診者			マンモ 受診率 (%)	要精密 検査者	精密検査 受診者	精検受診率 (%)	発見がん数 (人)	発見がん 内訳
		マンモグラフィ検診		視触診 +超音波 実施者						
		集団	医療機関							
R4	1624	153	20	58	16.6	9	9	100.0	0	
R5	1710	153	22	55	16.0	10	10	100.0	0	
R6		148	10	48		13	11	84.6	3	60代2人 70代1人

参考) 県 R2 受診率 15.2%

子宮頸がん検診 対象：20歳以上/毎年（国指針：20歳以上/2年に1回）（R6.12月末現在）

年度	対象者	受診者			受診率 (%)	要精密 検査者	精密検査 受診者	精検受診率 (%)	発見がん数 (人)	発見がん 内訳
		集団	医療機関	合計						
R4	2251	152	181	333	26.3	4	3	75.0	0	
R5	2432	158	195	353	24.9	9	9	100.0	1	80代女性
R6		168	109	277		9	9	100.0	0	

参考) 県 R2 受診率 15.5%

前立腺がん検診 対象：55歳～74歳。異常なし/3年に1度 経過観察/毎年 (R6.12月末現在)

年度	受診者	要精密検査者	精密検査受診者	精検受診率 (%)	発見がん数 (人)	発見がん内訳
R4	52	4	2	50.0	1	70代男性
R5	63	6	4	66.7	1	60代男性
R6	44	7	3	42.9	0	

結核胸部レントゲン撮影 (感染症法)

年度		対象者	受診者	受診率 (%)	要精密検査者	精密検査受診者	精検受診率 (%)	結核	以外 (肺がん)	備考
R4	デジタル撮影	2153	479	22.2	19	18	94.7	0	6 (1)	肺がん：70代女性
R5	デジタル撮影	2101	494	23.5	21	19	90.5	0	16 (0)	肺がん疑い：80代男性、70代男性
R6	デジタル撮影	2375	473	19.9	24	22	91.7	0	13 (1)	肺がん疑い：70代女性

歯科検診 (R6.12月末現在)

I 歯周疾患健診 (30・40・50・60・70 (R2年～) 歳)

年度	対象者	受診者	受診率 (%)
R4	486	101	20.8
R5	496	105	21.2
R6	495	63	12.7

II 20歳の歯科健診

年度	対象者	受診者	受診率 (%)
R4	69	10	14.5
R5	60	6	10.0
R6	65	9	13.8

C型肝炎抗体検査 (R6.12月末現在)

年度	受診者	要精密検査者
R4	22	0
R5	25	0
R6	35	0

骨密度測定

年度	受診者	要精密検査者	精密検査受診者	精検受診率 (%)
R4	99	8	5	62.5
R5	128	15	13	86.7
R6	110	16	10	62.5

令和6年度報告

- 年代別に個別の受診勧奨の実施。広報での特集の組み込み。
- 女性がん検診等は保育園と連携しての受診勧奨実施。
- 衛生自治推進協議会役員を始めとした住民向けのがん検診講演会の実施。
- 【新規】大腸がん検診受診率向上のためキャンペーン実施。(広報・よいしょ祭り・地区活動)

令和7年度

- 引き続き実施。

(2) 定期予防接種について

① 定期予防接種について

令和6年度報告

- * 個別接種：医療機関で接種／茅野原地区医師会委託および市町村間相互乗り入れ制度（長野県医師会）
集団接種：保健センターで接種
- * 実施率：各年度における接種対象者全体の中の予防接種を受けた人員／各年度に新規に予防接種対象者に該当した人口
- * 接種済率：年代における接種済み者数／年代における居住者数

定期予防接種 市町村に体制を整える 義務あり	予防接種の種類と接種形態			接種状況	備考
	予防接種名	標準的始期 (当村)	接種形態	実施率(%) (R6年12月末現在)	
A類 集団予防重点 対象者に努力 義務あり (9割交付税措置)	・B型肝炎	生後2ヶ月	個別接種	94.4	
	・Hib感染症	生後2ヶ月	個別接種	追 69.6	
	・肺炎球菌感染症(小児)	生後2ヶ月	個別接種	初 94.4 追 78.7	
	・ロタウイルス	生後2ヶ月	個別接種	83.3	
	・四種混合	生後2か月	個別接種	追 63.6	
	・五種混合	生後2か月	個別接種	70.5	
	・結核(BCG)	生後5か月	集団接種	100	
	・麻しん風しん 1期・2期	1歳・年長	個別接種	1期：75.7 2期：52.2	1期：接種済率 R4年度生/ 91.6%
	・風しん第5期	成人節目男性	個別接種	0.5	
	・水痘	生後12か月	個別接種	78.7	
	・日本脳炎 【1期・2期】	1期初回年少 2期 小4 2期 高3	集団接種 集団接種 個別接種	1期：96.7 2期：83.5	
	・二種混合	小6	集団接種	80.8	
	・HPV感染症	中1 キャッチアップ	個別接種	定期：6.0 キャッチ：20.9	
B類 個人予防重点 対象者に努力 義務なし (3割交付税措置)	・高齢者 インフルエンザ	65歳以上	個別接種	38.2	
	・高齢者 新型コロナウイルス 感染症	65歳以上	個別接種	7.9	
	・高齢者 肺炎球菌感染症	65歳	個別接種	11.2	

- ・子宮頸がん予防接種について接種勧奨及びキャッチアップ接種終了期限の情報提供。
- ・風しん抗体検査及び第5期定期予防接種について最終年の情報提供。
- ・【新規】新型コロナウイルス感染症予防接種定期接種化。
- ・【新規】水痘予防接種を個別接種化。
- ・【新規】五種混合予防接種開始。

令和7年度計画

- BCG、日本脳炎、二種混合集団予防接種を個別接種化。
- 子宮頸がん予防キャッチアップ接種 条件付き期間延長。
- 带状疱疹ワクチン定期接種化。

② 原村予防接種助成事業について [任意接種]

補助対象ワクチン：季節性インフルエンザ予防接種

対象者：13歳未満の方。接種費用の1/2 上限3,000円

令和6年度報告

参考) 申請者数 55名 (令和6年12月現在)

令和5年度 申請者数129名/1~12歳人口737名(令和6年3月31日現在) = 17.5%

令和7年度計画

- 引き続き実施。

(3) 健康づくり事業について

①春夏秋冬 健康チャレンジ！プロジェクト

令和6年度報告

春のさわやか運動教室

令和6年5月25日(土)

9時45分～12時

開催場所：八ヶ岳自然文化園

講師：松本大学 水野綾子健康運動指導士



夏のはつらつ運動教室 令和6年7月25日(木) 19時～21時

開催場所：原村社会体育館 講師：松本大学 水野綾子健康運動指導士



秋のいきいき運動教室 令和6年10月16日(水) 19時～21時

開催場所：原村社会体育館・原小学校校庭 講師：松本大学 水野綾子健康運動指導士



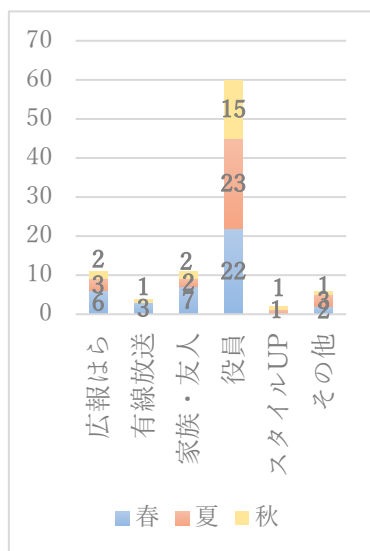
冬のぽかぽか運動教室 令和7年2月1日（土） 9時45分～12時（予定）

開催場所：原村社会体育館 講師：松本大学 水野綾子健康運動指導士

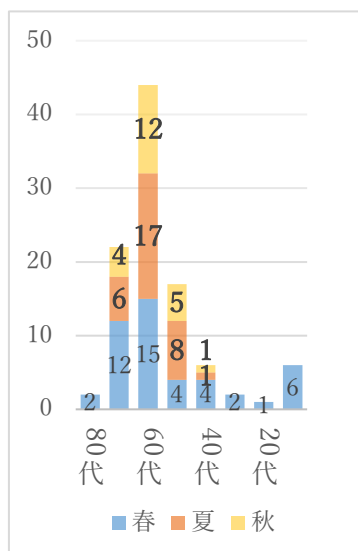
◎参加者数

	春	夏	秋	冬
男	7	1	0	
女	43	32	29	
合計	50	33	29	
場所	ハヶ岳自然文化園	原村社会体育館 (2F 体育館)	原村社会体育館 原小学校校庭	原村社会体育館 (1F 卓球室)
内容	効果的なウォーキング法	効果的な運動法	ミニ運動会 効果的な運動法	レクリエーション 冬に向けた筋トレ

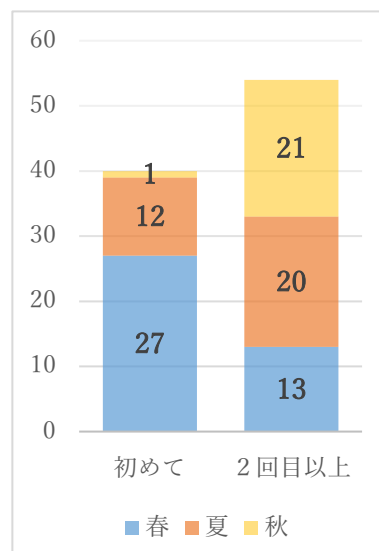
◎参加のきっかけ



◎参加者の年代



◎参加回数



参加者は原村衛生自治推進協議会（保健指導員部会・食生活改善部会・母子愛育部会）の役員が主であるが、一般の参加者も増加している。引き続き、新規参加者を増やすために広く周知していく。

参加していただいた方の満足度は高く、回を重ねるにつれ継続参加も増えている。

暖かい気候の中屋外を歩く春のさわやか運動教室では、一般や若い世代の参加者も多いため、次年度は屋外での開催を増やせるよう日時・会場等検討していく。

令和7年度計画

屋外での開催に向け日時・会場等を検討し、令和6年度と同様に行う。

② すぐだせカフェ

すぐだせカフェとは

健康・医療をめぐる様々なテーマについて、原村のみなさんと医療・行政の担当者がともに学び対話する場所です。どんな立場の人でも参加できて、カフェのように楽しく対話ができる場所としたいと考えています。

5～6人の少人数グループが、各テーブルで自由に意見を出し合います。何度かグループを交換し、そのたびに新しいメンバーと意見交換します。

参加されている皆さんから活発なアイデアを出していただき、すぐだせカフェの意見として、原村地域包括医療推進協議会の一つである健康づくり委員会の中で実現に向け具体化を目指していきます。

令和5年度 第12回すぐだせカフェまとめ

理想の原村像とそれを実現するための意見 (令和5年12月14日)

論点となっているキーワードを抜粋

○健康

- ・自立（他人に迷惑をかけない）
- ・認知症予防 ・生活習慣病予防
- ・仕事や農業 ・運転できる
- ・家族/友人等の健康/つながり

○食事

- ・栄養バランスのとれた食事
- ・塩分/糖分/野菜
- ・お酒 ・料理を学ぶ
- ・歯（何でも噛める/美味しく食べられる）

○運動

- ・歩く/ウォーキング
- ・ストレッチ/筋トレ
- ・お口の体操 ・体重管理
- ・車に頼らない
- ・パーソナルトレーナーをつける

○社会参加

- ・人とのつながり/コミュニケーション
- ・村の行事への参加

○生きがい

- ・生きがい/居場所づくり

○心

- ・あいさつ（ありがとう/ごめんなさい）
- ・整理整頓 ・休養 ・睡眠

○趣味

- ・友人/仲間とのつながり
（旅行/音楽/製作/ペット/読書/ゲートボール等）

●行政に求めたいこと

- ・大人/子ども食堂 ・道路の整備
- ・健康づくり教室/グループ
- ・健診や教室のサービス充実/周知
- ・すぐだせカフェの意見周知

令和5年度第2回健康づくり委員会にて、次回テーマを検討

「社会参加（ずくってどうしたらできるの）」・「インセンティブ（健康ポイント制度）」の2テーマを第13回・第14回で実施することとなりました。

令和6年度 第13回すくだせカフェまとめ

テーマ「社会参加”すく”ってどうしたらでるの？」（令和6年11月28日）

論点となっているキーワードを抜粋

	Yes !	No...
① 【一人暮らし65歳男性】 ●村の料理教室に行く？	<ul style="list-style-type: none"> • 人とのつながりのために行きたい！ • 65歳が新しいことを始める最後のチャンスだと思う 	<ul style="list-style-type: none"> • 今まで社会参加していないので行きづらい… • めんどくさい・すくがない… • 今時はネットで調べられる
② 【70歳医療機関受診中】 ●村の健診を受ける？	<ul style="list-style-type: none"> • 毎年受けているので受ける • 家族に迷惑かけたくない… • 主治医と連携してくれるので！ • 役員きっかけで行くようになった • 近くでなら受けていたい… • 無料なので行く！ 	<ul style="list-style-type: none"> • 医療機関に定期通院しているので… • 自分で管理できている
③ 【75歳男性農家 妻は足腰痛みあり】 ●お金より健康が大事？	<ul style="list-style-type: none"> • 健康第一 • 健康でなければ働けない！ • 体調崩すと医療費が高つく 	<ul style="list-style-type: none"> • 新しい形の農業を始める • 奥さん休ませて、自分と息子で
④ 【夫が要介護1 自宅にいる80歳女性】 ●友人に誘われた 体操サロンへ行く？	<ul style="list-style-type: none"> • 気分転換、ストレス発散に行く • 情報共有のためにも行く • 誘われたのを機会に行こうかな • 夫の為にも自分が元気でいなければ 	<ul style="list-style-type: none"> • 夫を置いていくのは心配…
⑤ 【あなた自身】 ●すくがあると思う？	<ul style="list-style-type: none"> • 好きなものにはすくを出す！ • スイッチが入るとすくが出る • 一歩踏み出すと楽しい 	<ul style="list-style-type: none"> • 誘われたら行きたい… • 頼まれれば… • 面白そうだったら… • 対価を考えてすくを出している

- 健康のために若い頃からの「社会参加」を通して、つながりを持つことが重要と学びました。
 - すくだせカフェにご参加いただいた方は、すくがある方。と言いつつも、参加した前向きなご意見だけでなく内に秘めるすくがない自分も…本音のご意見。
 - 「スイッチが入ると」「対価があるから」すくが出る「一歩踏み出すと楽しい」住民の方がすくを出そう！となる、そのスイッチ・対価きっかけとは…
- 次回、第14回すくだせカフェで「インセンティブ」をテーマに話し合います。



③禁煙ポスター

◎目的 児童、生徒から禁煙に関するポスターを募集することで、禁煙への理解や関心を深めるとともに、禁煙が健康づくり事業において大きな柱となっていることを周知すること。

◎募集内容 ポスター ○喫煙の害に関するもの
○禁煙があらゆる健康増進につながっていることを伝えるもの

◎健康づくり委員会賞受賞作品は禁煙ポスターとして村内公共施設に1年間掲示する

◎応募対象者 小学生・中学生

*小中学生に禁煙ポスターの作製を依頼。優秀作品を健康づくり委員会にて選考

*地区公民館等、公共施設に掲示

応募者 小学生(4年生):61名

中学生:7名

【健康づくり委員会賞(2名)】

原小学校4年 小平 乙葉さん 原中学校2年 森下 友愛さん

【優秀賞(6名)】

原小学校4年 倉根 凜花さん 原小学校4年 木村 彩愛さん

原小学校4年 中島 穂ノ香さん 原小学校4年 大井 大地さん

原小学校4年 原 陽優さん 原中学校1年 千葉 紗綾さん

令和7年度計画

令和6年度と同様に行う。

(4) その他

①健康増進計画、データヘルス計画について

令和6年度報告

策定した計画に沿って事業を実施していく。

令和7年度計画

令和6年度事業の見直しを都度行い、計画に沿って事業を実施していく。